

# 2023年7月のアルミニウム圧延品の生産・出荷動向について

2023/8/30発表



## 1. 2023年7月のアルミニウム圧延品の生産・出荷概況

◆ 概況：	・板：	生産・出荷ともにマイナス。「自動車」「はく地」以外の缶材をはじめとする多くの分野の減少により内需はマイナス、輸出もマイナスとなった。
	・押出：	生産・出荷ともにマイナス。「自動車」はプラスだったが、最大用途の「建設」が減少した。
	・はく：	生産・出荷ともにマイナス。2か月連続でプラスだった「電気機械機器」向けが減少に転じ、内需はマイナス、輸出もマイナスとなった。

### ・板類（主な分野のコメント） \*数字は出荷量、カッコ内は前年同月比

- (1) 缶材 33,374トン (▲ 5.2%)：コロナ禍による巣ごもり需要が消滅した他、物価上昇でアルコール飲料や清涼飲料など嗜好品の買い控えもあり減少した。
- (2) 自動車 17,766トン (▲ 44.4%)：半導体不足、部品供給不足が解消し自動車生産が回復、二桁プラスとなった。

2023年6月の国内四輪車生産台数：763,470台（前年同月比+14.2%）

### ・押出類（主な分野のコメント） \*数字は出荷量、カッコ内は前年同月比

- (1) 建設 31,899トン (▲ 11.8%)：住宅着工戸数の減少や一戸あたりのアルミ需要量の減少等によりマイナスとなった。  
2023年6月の住宅着工戸数：71,015戸（前年同月比▲4.8%）
- (2) 自動車 11,831トン (▲ 22.8%)：板同様自動車生産台数の回復によりプラス。

### ・はく（主な分野のコメント） \*数字は出荷量、カッコ内は前年同月比

- (1) 電気機械器具 4,152トン (▲ 18.3%)：車載用は北米向けを中心に需要が回復しているが、スマホやパソコンなどの民生用は需要が低迷している。  
(コンデンサ：▲16.2%、リチウムイオン電池：▲13.0%)
- (2) 食料品 1,788トン (▲ 12.2%)：物価上昇などにより嗜好品を中心に消費は減退、特に飲料用向けは昨年度、機能性飲料が好調だった反動もあり大幅に減少した。

◎2023年7月実績 生産および出荷(前年同月比、▲はマイナス)

	生産 (トン)	前年同月比 (%)	コメント		出荷 (トン)	前年同月比 (%)	コメント
板類	92,163	▲ 6.6	15ヶ月連続でマイナス	板類	89,220	▲ 6.0	16ヶ月連続でマイナス
押出類	55,188	▲ 3.7	19ヶ月連続でマイナス	押出類	56,209	▲ 3.6	17ヶ月連続でマイナス
板押計	147,351	▲ 5.6	16ヶ月連続でマイナス	板押計	145,429	▲ 5.1	17ヶ月連続でマイナス
はく	8,433	▲ 11.4	17ヶ月連続でマイナス	はく	8,248	▲ 16.2	2か月連続でマイナス